

令和7年3月3日
気象庁地震火山部

配信資料に関するお知らせ

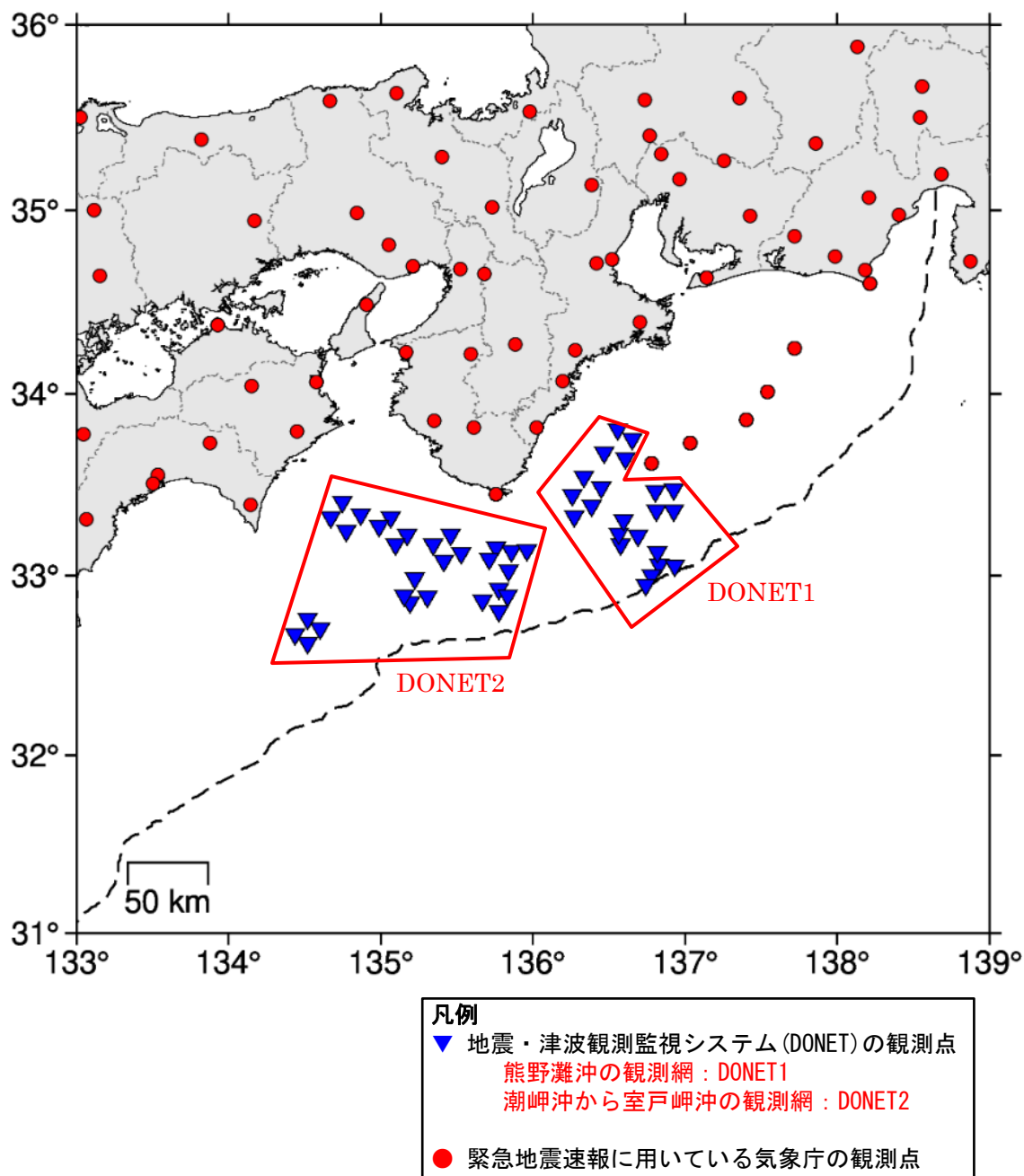
地震・津波観測監視システム（DONET）の計画作業に伴う
緊急地震速報等への影響について

気象庁は、国立研究開発法人防災科学技術研究所の協力を得て、同研究所が運用管理している地震・津波観測監視システム（DONET）の観測データを緊急地震速報や津波警報等の発表に活用しています。

今般、同研究所により、3月5日から12日にかけて、DONETの計画作業が実施される予定です。これに伴い、計画作業の実施期間中は、DONETの観測点のデータを緊急地震速報の発表や津波警報の更新等に活用できなくなります。この期間に当該観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、DONETのデータを活用することにより得られていた緊急地震速報の発表、津波警報の切り替え、津波観測情報の発表の迅速化や精度向上の効果が低減し、緊急地震速報の発表が平常時より最大で13秒程度遅くなる可能性があります。

なお、津波警報等（第1報）や地震情報の発表までにかかる時間及びその内容に影響はありません。

地震・津波観測監視システム (DONET) の配置図

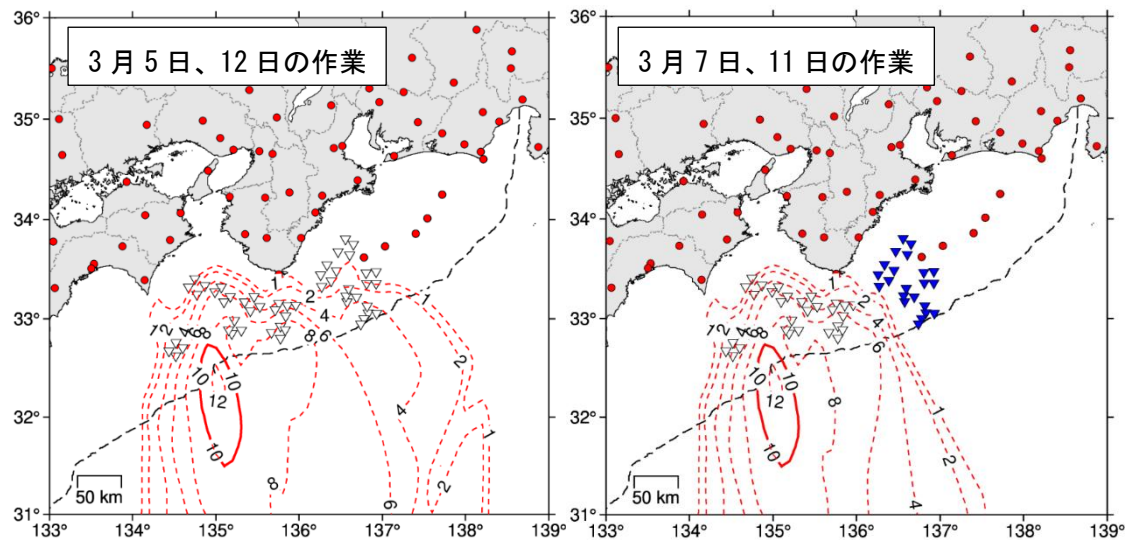


計画作業により、以下の期間中、DONET の観測データの利用に影響が生じます。

- ・ 3 月 5 日 09 時半頃～14 時頃 (DONET1、DONET2)
- ・ 3 月 7 日 09 時半頃～14 時頃 (DONET2)
- ・ 3 月 11 日 13 時頃～17 時頃 (DONET2)
- ・ 3 月 12 日 07 時半頃～18 時半頃 (DONET1、DONET2)

地震・津波観測監視システム (DONET) の計画作業に伴う
緊急地震速報への影響について

当該海域には、国立研究開発法人防災科学技術研究所が運用管理している地震・津波観測監視システム (DONET) が設置されており、この観測データを緊急地震速報の発表に利活用しています。



DONET 観測点：▼は緊急地震速報に活用する観測点、▽は緊急地震速報への活用を停止する観測点を表す。●は気象庁の観測点を表す。

図中に赤で示した等値線は、DONET の観測データ（上図：▽）について緊急地震速報への活用を停止した場合、地震の発生場所によって緊急地震速報の発表が通常よりどの程度遅れるかを秒数で表したものです。左図は DONET1、DONET2 両方の観測データについて緊急地震速報への活用を停止する 3 月 5 日、3 月 12 日の場合、右図は DONET2 の観測データのみ緊急地震速報への活用を停止する 3 月 7 日、3 月 11 日の場合を示しています。